

プログラム説明書

団体名	香川県地球温暖化防止活動推進センター		
プログラム名	ちきゅうにやさしいのはどっち？		
概要	3～5 歳児が紙芝居やバッグ作りを通じ、温暖化対策を楽しく学ぶ体験型プログラムです。家庭と連携した実践活動までを支援します。		
ねらい	幼児期から環境意識を育み、家庭でのエコ活動の実践を通じて、子供たちの主体的な行動変容と持続可能な社会の実現を目指します。		
対象者	幼稚園等(3～5歳児)	人数	30 名以下 (少人数が望ましい)
実施場所	教室	実施時間	60 分程度 (40～60 分で調整可能)
学校の準備物	演台 (紙芝居読み聞かせ用) 子ども用の机と椅子 (机には養生が必要)	実施団体の準備物	紙芝居 ワークショップ用物品 (エコバッグ、マジック等) チャレンジシート 感謝状 など
安全上の注意事項	マジックの取り扱いに留意する必要があります (キャップの誤飲や、インキを舐めることなど)。 エコバッグにお絵描きをする際は、子ども達の見守りにご協力ください。		
雨天時の対応	屋内での実施		
アピールポイント	環境教育の実績として CO2 排出削減量の定量評価が可能です。また、幼稚園等と家庭との温かいコミュニケーションを創出できる点も大きな魅力です。		

プログラムの進め方

【導入】

～ プログラム実施日 ～

1. 紙芝居

センター職員、または香川県知事から委嘱された「香川県地球温暖化防止活動推進員」が講師として伺います。

内 容 : 手人形(パペット)を用いながら、地球温暖化の影響や対策を、分かりやすいクイズ形式で伝えます。

所要時間 : 約 15 分

準備物(園側): 演台(紙芝居設置用)



【展開】

～ プログラム実施日 ～

2. エコバッグづくり

紙芝居で学んだ「地球に優しい行動」を実践するための第一歩として、自分だけのバッグを作ります。



内 容 : 布製バッグにマジックでお絵描きをします。初めてでも描きやすいよう、星やクマなどの「型(ステンシル)」や見本を用意しており、子ども達の創造性を育みます。

所要時間 : 所要時間: 15～45 分(園の状況に合わせて調整可能)

準備物(園側): 子ども用の机と椅子(机にはインク付着防止の養生をお願いします)

3-1. せとエコチャレンジの配布

学びを家庭での実践に繋げるため、お家で 4 つの項目に取り組む「チャレンジシート」を配布します。

準備物(園側): 「チャレンジシート」配布時に、連絡帳等を通じて保護者様へ趣旨を説明いただき、ご家庭での取組みを促すアナウンスをお願いいたします。

【まとめ】

～ 後日(家庭での 5 日間の実践後)～

3-2. チャレンジシートの回収と感謝状の贈呈

5日間のチャレンジを終え、幼稚園等でシートを回収いただきます後、感謝状を子ども達全員に贈呈してください。

感謝状を贈ることで、子ども達に「頑張ってたよかった」という達成感を与え、日常的なエコ活動の定着と家庭全体の意識変容を促します。

準備物(園側): プログラム実施日に感謝状をお渡しいたしますので、チャレンジシート回収後、子ども達へ配布してください。また、回収したチャレンジシートは、センターまでご郵送ください。